



北浦っ子

令和4年度学校だより5月号
5月17日発行
延岡市立北浦小学校 No3
文責：校長 甲 斐 憲 一

鯉のぼりがいっぱい！ あいさつがいっぱい！

5月になりました。5月5日は端午の節句ですが、学校にはたくさんの鯉のぼりが泳いでいます。どこに泳いでいるのかというと、学校の正門掲示板の中にたくさん泳いでいます。今年の掲示板は、各学年が工夫して製作することになり、トップバッターの6年生が鯉のぼりを一つ一つ手作りで作って貼りました。いろいろな鯉のぼりがあって、子どもたちが学校に来るのが楽しくなるような掲示となっています。タイトルも「ぐんぐんのびよ北浦っ子」ということで、鯉のぼりのように元気よく泳いで、どんどん成長している様子がしっかりと表現されていて、毎朝、元気をもらっています。

また、毎朝元気のよいあいさつが響いています。今年は昨年以上にあいさつが素晴らしくなっています。子どもたちは、自分たちから先に元気よくあいさつをし、あいさつの言葉の前に「〇〇さん」、「〇〇先生」を付け加えて、笑顔のあいさつをしています。校門の「笑顔あふれる北浦小」の言葉どおりの学校になってきて、毎日うれしく感じます。学校以外のいろいろなところでも自分からしっかりとあいさつができるように心がけていきましょう。

自然豊かな北浦

北浦地区の田んぼにも稲が植えられ、すくすくと成長しています。学校近くの住宅地の中にある田んぼの中をよく見ると、オタマジャクシやイモリがたくさんいてびっくりしました。私が子どもの頃は、近くの用水路に行ったら、メダカ、ドジョウ、フナ、タガメ、タイコウチ、ゲンゴロウ、コイ、ウナギなどを地域の子もたちと数人で採りに行っていました。今はその用水路もコンクリートで固められ、昔の面影はありません。

北浦はまだ自然がいっぱいですので、是非お休みの日に親子で自然に触れる機会をもってもらいたいと思います。田んぼを見るだけでもいろいろな生き物を発見できておもしろいですよ。



【6年生製作の掲示物】



【笑顔あふれる学校を目指そう！】



【イモリがいっぱい】

